

**稲毛区地域福祉計画**  
  
**推進協議会だより No.4**

平成 20 年 3 月 25 日発行  
 編集：稲毛区地域福祉計画推進協議会事務局  
 稲毛区穴川 4-12-1 (稲毛福祉事務所内)  
 TEL: 284-6282 FAX: 284-6193

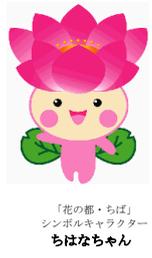
**第3・4回稲毛区地域福祉計画推進協議会開催**



平成 20 年 2 月 16 日 (土)



平成 19 年 11 月 17 日 (土)



平成 19 年 11 月 17 日(土)、平成 20 年 2 月 16 日(土)に稲毛区役所講堂において稲毛区地域福祉計画推進協議会(以下区推進協)が開催されました。

第 3 回区推進協では、まず、地域福祉パイロット事業の申請状況(稲毛区では 1 件)について事務局より報告し、各委員より事業をより良くするための参考となる意見が多数出されました(稲毛区では今年度計 4 件の申請有り)。次に、社協の概要及び地区部会が実施している様々な事業を紹介している社協 PR ビデオを上映しました。ビデオ上映後、区地域福祉計画の 35 の具体的な取組み状況について各委員で積極的に意見交換が行われました。最後に、推進協だより第 3 号の発行について事務局より説明を行いました。

第 4 回区推進協では、今年度実施している地域福祉パイロット事業全 4 事業の進捗状況について実施している方々より報告をしていただきました。この区推進協は情報交換を通じて、好事例が他地域に広がっていくことが狙いです。次に、推進協だよりの発行についてお知らせし、平成 20 年度区推進協について事務局から説明しました。その後、千葉市保健福祉総務課が市地域福祉計画の進捗状況及び地域福祉活動事例集について説明をしました。最後に、原田委員長の提案で今回は、居住地や団体の所在地で分けた 4 つのグループに分かれ意見交換を実施しました。地区内の問題や区推進協のあり方等様々な議論がされました。

次回、区推進協は 5 月下旬～6 月上旬に開催を予定しています。なお、この区推進協は、一般にも公開されています。

**地域福祉パイロット事業**

——平成 19 年度——  
**各地区において以下の事業を展開しました！**

No.	地区部会名	事業名	事業内容
①	稲 丘	地域住民健康増進事業	地域住民の健康維持・増進を図ることを目的とし、今年で 30 周年を迎える地区部会の諸行事に参加する方々に対して、「バンブー体操」を中心に家庭でも簡単にできる体操の普及事業。
②	稲 毛	災害時一人も見逃さないための地図作り	「安心して暮らせる安全な福祉のまち作り」を目標に、災害時の自らの安全のため、また、地域住民を守るための共通の情報を共有することを目的とし、災害時対応マップの作成。
③	緑が丘	歩きたくなる街づくりを目指して	41 地区(緑が丘中学校区)住民の道路・車・安全等に関する意識調査を実施し、地区内交通量の調査を実施。調査結果を基に災害時において、皆が安全に避難できる道を確保できるよう、地区内の危険地帯防災マップの作成。
④	山 王	山王地区発、心のバリアフリープロジェクト	障害児・者とその家族を中心に、障害の有無や種別を越えた交流・啓発活動を行っている市民団体「ぐっぴいの会」と連携し、地域住民と障害者との『交流・体験プログラム』及び意見交換会を実施。

平成 19 年度は千葉市内で 27 の地域福祉パイロット事業が展開されました。稲毛区においては上記の 4 事業が展開されました。各地区での事業内容等については、右記までお問い合わせください。各地区で行なわれた事業を参考にし、地域の福祉推進のために役立てていただければ幸いです。

千葉市社会福祉協議会 稲毛区事務所  
 電話：043-284-6160  
 FAX：043-290-8318

# 稲毛区地域福祉計画

## 基本目標

みんなで支え合い、安心して暮らせる稲毛をめざして  
—心のバリアフリーから始まる“地域発”の新しい取組み—

稲毛区地域福祉計画には、基本目標とそれを実現するための5つの基本方針、13の取り組みの方向性、さらに35の具体的な取り組みが示されています。この35の取り組みの内容に合致している実践例をいくつかご紹介させていただきます。

## 5つの基本方針

1. 地域に住む人々が、お互いを知り、理解することから始めよう
2. 「気軽に、楽しく、おしゃべりしたり、過ごせたり、活動したり」するみんなの居場所づくり
3. 身近なところで必要な情報を得ることができる仕組みづくり
4. 人と人とのつながりをつくり、活かし、支え合い助け合う地域での関係プレー
5. 緊急時に備えた日頃からの取組み

### 取り組みの方向性 4-(2)

→新たな形での支援や見守り

#### 具体的な取組み 4-(2)-③

→暮らしの助っ人隊の結成

### 取り組みの方向性 5-(3)

→地域でできる防犯の取組み

#### 具体的な取組み 5-(3)-①

→防犯マップの作成と活用

## —各地域の実情に合わせた実践例を紹介します!—

平成 18 年度地域福祉パイロット事業として、社協緑が丘地区部会では、地域住民が地域住民のために活動するボランティアグループ「地域お助け隊」を立ち上げることを目的とし、地域助け合い男性ボランティアグループ養成講座を実施しました。

≪講座内容≫ (緑が丘公民館にて全 4 回)

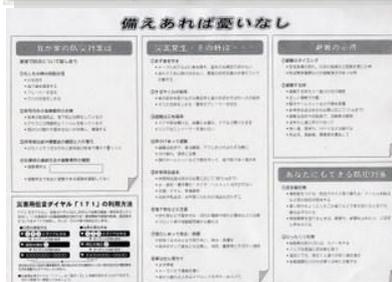
- ①ボランティア活動について
- ②-I 車椅子の使い方について
- ②-II 小規模通所施設【あやめ】の開所から将来まで
- ③よい話し相手になるためには
- ④今後の活動に向けて



≪事業の成果≫

最終回に、今後「地域お助け隊」として活動してくれるかアンケートを実施したところ 15 名の方が賛同してくれました。継続してボランティア募集し、できるだけ多くのニーズに応えられるようにしていきたいとのこと。

平成 18 年度地域福祉パイロット事業として、社協 301(作草部・天台)地区部会では、防災に対する問題点を整理し、災害に対する住民の意識を高め、また、防犯に役立つ情報を提供し、安心して安全な町づくりを行うことを目的として 301 地区防災・防犯マップを作成しました。3,800 枚印刷され、全戸に配布されました。



今回のこのパイロット事業を通して、行政及び各団体との交流も図られ、今後の地域福祉活動に大きく役立つ事業になったのではないかと思います。

この一年間、委員の皆様には地域福祉推進のために、いろいろなと貴重なご意見をいただきました。みんなで支え合い、安心して暮らせるまちづくりを目指して頑張っていきたいと思います。今後とも皆様の積極的な参加とご協力をお願いします。(事務局)

## 千葉市地域福祉活動事例集発行しました!!

千葉市では、地域福祉計画を実践していくために「始まっています!! ささえ愛・たすけ愛(千葉市地域福祉活動事例集)」を発行いたします。この事例集には、千葉市内で積極的に取り組んでいる福祉活動を12事例掲載しています。この事例集は、公的施設(区役所・公民館・図書館等)で閲覧できます。ホームページでも見られます。是非手にとってご覧ください!!

<http://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/somu/jireisyu1.html>